

NHK きょうの健康 ×
ここが聞きたい! 名医にQ

お医者さん 名鑑

【編】
「きょうの健康」・
「ここが聞きたい! 名医にQ」番組制作班
主婦と生活社ライフ・プラス編集部



番組出演の
名医

271人
徹底紹介!

がん、心臓病、脳卒中から、
腰痛、ひざ痛、心の病気まで

日本的第一線医師の 診療情報がこの一冊に!

診ている病気、治療方針、診療科の特徴、診察日データなど
番組出演ドクターの情報が満載!

主婦と生活社



大阪大学大学院医学系研究科
麻酔・集中治療医学講座助教
井上 隆弥 いのうえ たかや

1993年北里大学医学部卒業。大阪大学医学部麻酔科入局、2006年同大学漢方医学寄附講座助教、2011年同麻酔科助教。日本麻酔科学会指導医、日本ペインクリニック学会専門医、日本頭痛学会指導医、日本東洋医学会専門医ほか

診療科◆大阪大学医学部附属病院 麻酔科

診察している主な病気

椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、帯状疱疹、帯状疱疹後神経痛、三叉神経痛、慢性頭痛、CRPS、幻肢痛、腕神経叢引き抜き損傷後疼痛、中枢神経損傷後疼痛、がん性疼痛など体に起こるほとんどといえる痛みが治療対象

C 治療の方針、患者さんへのアドバイス

「痛み」は身体の異常をいち早く発見するために必要な感覚ですが、その反面「痛み」があると生活の質が著しく損なわれます。痛みは人によって様々で、同じ病気であっても、強い痛みで苦しまれる方もおられれば、そうでない方もおられます。「痛みの診察」というのは、ただ単に病気の診察だけで終わってはいけません。個々にどんな痛みでどんな風に苦しまれているのか、何がその方々を苦悩に陥れているのかを十分に理解したうえで、最短距離の治療を行わなければ、適切な痛みの診療とは言えないでしょう。

それと、どうしてもとれない痛みというものが存在するということ、また事実であると思います。そのような時に「痛みがあるからこれができない」ではなく、「痛みがあるけどこれはできる」と少しでも前向きに考えるようになってほしいと願います。そうして元の生活に近づくことで、痛みも軽くなることがあるからです。

C 診療科の特徴

当科では、疼痛の軽減と活動性の向上を目的とし、個々の症例に合わせて各種神経ブロック療法、西洋医学のみではなく漢方薬も併用した薬物療法、リハビリテーションなどの治療も行っています。また椎弓切除後症候群に対する硬膜外内視鏡や硬膜外脊髄刺激療法、がん性疼痛に対する経皮的コルドトミーなどの手術療法も行っています。

- 〒 565-0871

- 大阪府吹田市山田丘2-2

- 代表電話 06-6879-5111

- HP <http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/anes/www/pain/index.html>

- 紹介状 できれば持参

- 予約 必要なし

- 診療日・時間

- 毎週木曜9:00~15:30